

Kochi Keikyo

1 | 2023
January

Vol.495



オキシペタラム(ブルースター) 花言葉: 信じ合う心 高知県の産地: 芸西村・須崎市ほか

01 新年ご挨拶

高知県経営者協会 会長 森下勝彦

一般社団法人日本経済団体連合会 会長 十倉雅和氏

03 高知県経営者協会 理事会・会員懇話会を開催

04 会員懇話会 講演要旨

05 総務特別委員会／女性委員会を開催

06 青年経営者部会

07 労務管理者協議会

08 労務管理者協議会メンバーリレー

09 謹賀新年 2023 賀詞交換

19 最近の労働判例から

20 経協だより



新年ご挨拶

高知県経営者協会

会長 森下勝彦

あけましておめでとうございます。会員の皆さまにおかれましては、新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は当協会の事業運営にご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、日本経済は長期化する新型コロナウイルス感染症の影響に加えて、ロシアのウクライナ侵攻など混沌とする国際情勢を受け、原油や穀物などの原材料の価格高騰や急速な円安の進行により、様々な物価上昇が続いており、国民生活にも大きな影響がでています。

そのような中で、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、「よさこい祭り」の復活や、外国・県外からの観光客も増え、高知は徐々に元気を取り戻しつつあるのではないかと思います。

また、年末にはサッカーワールドカップで、日本が強敵のドイツ、スペインを撃破して予選1位で決勝トーナメント進出、悲願のベスト8は次回に持ち越しになったものの、その活躍はまさに「ブラボー」でした。多くの日本人が元気づけられたのではないのでしょうか。この勢いに乗じて日本の経済も成長してほしいと期待したいところですが、本年も新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響は続くものと思われま

す。私達は、急速な人口減少の中での労働力確保や、デジタルトランスフォーメーション(DX)やグリーントランスフォーメーション(GX)などの産業構造変革への対応、持続可能な企業経営、働き方改革や賃上げなどへの対応が求められています。これらの様々な環境変化・課題に対応し成長するためには、当協会の活動の基軸であります「経営と人」を強く意識し、従業員の多様な就労ニーズに対応した働き甲斐のある職場、安心・安全で健康的な職場づくり、そして労働生産性の向上とその結果得られた収益を適正に分配できる「成長と分配の好循環」を実現することによって、企業の要である従業員のエンゲージメントをさらに高めるとともに、従業員を含む全てのステークホルダーから選ばれた企業を目指して努力しなければならないと考えているところであります。協会としても、会員の緊密なる連携を通じて、諸課題を共に克服し会員企業の持続的成長に努めてまいりたいと考えています。

結びになりますが、今年の干支は「卯」。飛び跳ねる「うさぎ」にあやかっ

て飛躍の一年となりますよう会員企業のご隆盛と皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

本年も何卒よろしく願いいたします。



サステイナブルな資本主義を 実践し、社会課題の解決と 持続的な経済成長を実現する

— 経団連会長新年メッセージ —

一般社団法人 日本経済団体連合会

会長 十倉 雅和 氏

昨年2月に勃発したロシアのウクライナ侵略は今なお収束の兆しが見えず、国際秩序の根幹を大きく揺るがしている。これに起因する世界的な資源・食料価格の高騰により、わが国のエネルギー・食料安全保障が大きな課題として浮き彫りになっている。

しかしながら、こうした厳しい情勢だからこそ、事業方針に掲げた「サステイナブルな資本主義の実践」が非常に重要であり、本年も社会課題の解決と持続的な経済成長の実現に一層取り組んでいく決意である。

持続的な経済成長には、「投資」と「消費」の拡大が欠かせない。経済界は、国内投資の活性化、賃金引き上げのモメンタムの維持・強化に最大限努力していく。

国内投資の柱は、言うまでもなく、グリーントランスフォーメーション（GX）、デジタルトランスフォーメーション（DX）である。とりわけ、GXは、気候変動問題という社会課題の解決とともに、活発な国内投資を生む成長戦略の切り札であり、エネルギー安全保障上も重要である。また、核融合を含む核エネルギー、量子、AI、バイオ、マテリアル等、科学技術・イノベーション投資も欠かせない。さらに、スタートアップ振興や、新

たな成長を牽引することが期待されるクリエイティブ産業、バイオ産業、モビリティ産業の振興にも引き続き注力しなければならない。ダイナミックな産業構造の転換を通じて、わが国の産業競争力を強化してまいりたい。

同時に、経団連では「分厚い中間層の形成」も重要視している。その実現には、構造的な賃金の引き上げはもちろん、人への投資や労働移動の円滑化、国民の安心確保に向けた税と社会保障の見直しが必須である。分厚い中間層の形成は、格差の解消に資するとともに消費の拡大による経済成長を実現するものである。

この他にも、コロナ感染症への取り組みは今なお継続中であり、不確実な国際情勢下にあって、自由で開かれた国際経済秩序の構築も極めて重要な課題である。山積する課題を前に一刻の猶予もない。経団連は、岸田内閣と力を合わせて、社会課題の解決と持続的な経済成長の実現に全力で取り組んでいく。皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申しあげる。

第142回理事会を開催

高知県経営者協会は、令和4年11月30日(水)に三翠園(高知市)において理事会を開催した。

理事会冒頭の会長あいさつでは、藍綬褒章を受賞された司牡丹酒造株式会社 代表取締役 竹村明彦氏のご功績を称えた。また、10月6日にご逝去された監事の土佐酸素株式会社 代表取締役会長 野村茂氏に哀悼の意を表した。続いて、原材料の価格高騰や円安などにより生活必需品の値上がりやDX、GXなどの産業構造改革への対応、賃上げ圧力など企業を取り巻く様々な課題に対して、企業の要である従業員のエンゲージメントを高める取り組みや、労働生産の向上と得られた収益を適正に分配できる「成長と分配の好循環」の実現を目指して、経協としても情報の共有と研鑽に努めていく考えを述べられた。

会長挨拶に続き、会長が議長となり理事会を進行し、以下の3件の議題と労働情勢報告を行い、異議なく承認された。

- ① 「令和4年度上期事業報告について」、事務局より報告があった。



- ② 「高知県経営者協会会則・運営体制について」、事務局より説明し会則の変更を来年6月の定時総会に付議することが承認された。
- ③ 「役員の補充選任について」、6月総会以降の役員の交替について議長(会長)より報告。
- ④ 「労働情勢報告」、野村専務より今年度の最低賃金改正の審議状況等について報告があった。

令和4年度 会員懇話会を開催

理事会終了後、令和4年度会員懇話会を開催した。特別講演として株式会社長岡塗装店 常務取締役 古志野 純子氏よりご講演いただいた。(講演要旨参照)

その後、会員の親睦をはかるため会員交流会を開催し、会長の開会挨拶・乾杯の音頭で開宴し、コロ

ナを吹き飛ばす勢いで会話も弾んだ。中締めは久松副会長が一本締めで、経営者協会と会員企業の発展を祈念した。



特別講演会



会員交流会

～働き方を見直せば 組織はもっと成長する！～

株式会社 長岡塗装店 常務取締役 古志野 純子氏



我が社は、1938年創業で「塗装業」を柱に住宅・建物リフォームや補修、アスベスト除去工事など幅広く手掛けている、従業員31名(男性23名、女性8名)の会社です。協力会社として長岡塗装安全協会12社があり50名程度の方が働いています。当社は、典型的な3K職場で会社の認知度も低く、就職希望者が少ない、入社した若者が短期間で辞めていくような会社でした。

転機となったのは1997年私が常務になったときに、あるベテラン社員から「若い職人が育たなければ長岡塗装店はダメになる、辞めるのは会社の責任だ」という厳しい言葉でした。そこから「何がいけないのか、社員の不満は何か、若者が辞めないためにはどうしたら良いか」、先進的なロールモデルも少ないなかでの模索が始まりました。

そのような中で2002年にIターンで社員が中途入社しました。その社員は、妻が出産直後で、運転免許を持っていなかったこともあり、子供の育児で度々遅刻や早退があったため、職場の仲間から不満もでていましたので、このままではこの社員も辞めることになる、何かできないか。そのためには社員一人一人の生活環境や感じ方を尊重し、不公平感を抱かない多様な制度を同時に作成しなければと考えるようになりました。そこから、子の看護休暇(有給で年5日、30分単位で取得可)や出産祝金、保育料の補助、家族の介護サービスの利用料の補助、小1の壁には育

児短時間勤務制度を小学校3年終了まで延長、シニア世代社員が64歳11カ月になったときに65歳で辞めないといけないか、まだまだ働けるのにという相談を受けて、確かに元気で高い技能を持っているのに辞めるのはもったいないと考え、70歳まで高齢者継続雇用制度を延長、2018年には定年を60歳から65歳に延長しています。

当社の仕事にはさまざまな資格が必要となりますので、国家試験・資格取得を奨励し経費を全額補助しています。協力会社の社員にも資格取得費の補助行っています。様々な資格取得者が増えることで、受注できる仕事の幅も広がっており収益にもつながっています。

制度を導入するときに私が大事にしたのは、今すぐには制度の対象とならない社員の意見を聞くこと、社員の表面化していない悩みや困り事がないか常に気を配ることでした。また制度を利用してもらえなかったら絵にかいた餅になります、制度の説明や利用を促す声掛けをしています。その効果か、気がつけば2007年～2014年の8年間は退職者ゼロとなっていました。また取り組みが評価され表彰・認定を受けることにより企業のイメージアップになり、Uターンや新卒の採用にもつながり、現場監督員や作業員を希望する女性も入社してくれています。1998年には社員数18名の会社が今は31名になり年齢層も10代から60代まで幅広い構成になっています。社内アプリを活用し情報の共有化、効率化を図ることで、誰が休暇を

とるか皆で共有し、休みの人のフォローもできる体制になったことで、しっかり休みしっかり働くメリハリのある働き方ができるようになっています。社員同士でお互い様の気持ちが広がっています。

会社が成長し続けるための3つのポイントをあげると「目の前にいる社員をすべて大切に思う」、「制度を作ると同時に必要のない仕事を排除する」、「社外関係者・世間のためにも役立つしくみを作る」ことだと考えています。

また、私が日々実行していること・部下に伝えていることは「私生活を応援すると同時に社員にはしっかり職責を果たすしてもらう」、「一人一人の制約や考え方・価値観が違うことを前向きにとらえる」、「社員の疑問に答えられるよう正しい知識を身につける」、「DXの導入など仕事の効率化を図る」、「部下の将来を明るく想像し一人一人と向き合い、信頼し任せる」、「仕事で利益を出すことに責任を持つ」です。利益がでていかどうかは厳しく精査します。ただ、受注を増やして利益があがれば良いというものではなく、社員に過重な負荷とならないようバランスも大事だと思っています。

最後に私の座右の銘は、山本五十六海軍大将の言葉です。否定的な言葉を肯定的な言葉に置き換えて「やってみせ、言ってみせ、聞いてみせ、させてみて ほめると人は動く」、「話し合い 耳を傾け 承認し 任せると人は育つ」、「やっている 姿を感謝で 見守って 信頼すれば 人は実る」です。

令和4年度第2回総務特別委員会を開催

11月22日にラ・ヴィータにて、総務特別委員会を開催した。西山委員長の挨拶に続いて、11月の理事会に付議する令和4年度上期事業報告が審議され、資料の一部修正意見がだされ、説明を追記することで承認された。続いて、協会会則・運営体制の変更について審議。本特別委員会の他3特別委員会を廃止し常任理事会に一本化する案を理事会に付議することを承認し閉会した。



西山委員長

第2回女性委員会を開催

令和4年11月1日（火）、高知県建設会館において第2回女性委員会を開催した。

第1部の講演では、(株)技研製作所 専務取締役 前田みか氏に「当社の女性活躍推進の取り組みについて」と題して、自社の取り組みなどについてお話いただいた。

技研製作所では、2018年から女性活躍推進のため「ポジティブアクションプロジェクト」を発足し、「社員の満足度向上」、「生産性の向上」「働きやすい職場づくり」に経営陣と一体となり会社全体で取り組んでいる。女性管理職を何%という目標ではなく、育てるという方針にしている。女性が活躍できる職場・職種がこれだけありますということ、自分たちで体現していく。2020年度イクメン企業アワードグランプリを受賞した男性の育休取得の取り組みでは、社員アンケート結果3割に否定的な答えがあった。原因は期間中の収入面、同僚に負担をかける罪悪感などであったため、解決策として制作した「給付金シミュレーション」で収入の8割程度はカバーできることがわかるようにした。同僚への負担面では、個人の業務を「棚卸シート」に書き込むことで、その業務を上司が振り分けるようにした。こうした取り組みで育休は「取る、取らない」かではなく「いつ取るの」という雰囲気になってきた。など同社の様々な取り組みを紹介してもらい今後の委員会で取り組むべき方向性を示唆していただいた。



前田みか氏

第2部では、委員会としての今後の進め方についてグループごとに意見交換を行った。また、委員会の愛称は「acquaクラブ」に決定した。

意見交換では、今後の取り組みとして

- ・勉強会やセミナーを開催する（若手の女性社員や経営幹部の男性対象）
- ・「高知モデル」という名の、女性活躍のためのアイデアをまとめたものを作成
- ・これからの女性が活躍するための気づきのきっかけになる場の提供をするなどの意見が出され、次回以降にこれらをさらに検討していくことになった。



菅野委員長

川上副委員長



11月例会（結成50周年を祝う会）



令和4年11月11日、11月例会（結成50周年を祝う会）を城西館において開催した。

新型コロナウイルスのため、中止となった50周年記念大会の縮小版として開催した。

9名のOBの方々をはじめ、特別会員・正会員総勢57名が出席し、共に50周年の節目を祝った。

岡田良嗣部会長挨拶の後、40周年部会長の西森康人氏（㈱クオーレ 取締役統括部長）にご挨拶いただいた。



セレモニーでは、各周年部会長の青年部会の思い出話や現役部会員へのメッセージなどのインタビュー動画を視聴した。

懇親会では、今回のために新たに考案されたゲームや周年伝統のゲームを催し、OBの方々も積極的に参加していただき、各世代が繋がるまたとない機会となった。

翌日には Kochi 黒潮カントリークラブにおいて記念ゴルフ大会が開催され、18名が参加した。優勝は有田圭佑氏（㈱トサトヨー 代表取締役社長）



岡田部会長



武田セレモニー委員長



西森康人氏





Report

01 11月例会を開催

当協議会は11月4日にシリーズにおいて、第一芙蓉法律事務所 弁護士 平越格氏を講師に招き、「勤怠管理対策」をテーマとしたセミナーを開催した。参加者は10名。

テレワークや兼業・副業など多様な働き方が増えたことで従業員が過重労働に陥らないよう労働時間を適正に把握することが必要。

そうした中で令和5年4月より中小企業に施行となる「月60時間超の割増賃金率の引上げ（法定割増賃金率を現行の2割5分以上の率から5割以上に引き上げ）」について、

- 月45時間、年360時間で収まるように年間の業務計画を立てる
- 特別延長の回数・時間外労働の累計時間数を把握する
- 日々の時間外労働・休日労働の状況とその合計を把握する
- 管理職の黙認は「黙示の指示」と評価される等、労働時間管理のポイントとして解説を受けた。



Report

02 第36回労管会員等親睦ゴルフコンペを開催

当協議会では標記ゴルフコンペを11月5日、土佐ユートピアカントリークラブで開催。参加者は弁護士の平越格氏を含む11名。ベスグロ96にて横山昌夫氏（陽和産業株式会社・顧問）が優勝。



Report

03 12月労管創立50周年記念懇親会を開催



川村幹事長



森下会長

当協議会は本年7月に創立50年を迎えることができたことを記念し12月2日にシリーズにて懇親会を開催した。参加者は、来賓・OBを含め29名。最初に川村進一幹事長より当協議会を長年存続させ発展させてきたOBの皆様や運営に携わっていただけた皆様への感謝を述べるとともに「人事労務担当としての研鑽」「異業種交流・相談し合える場」として取組していく決意を開催の挨拶として表明し、続いて来賓を代表し高知県経営者協会の森下勝彦会長より「当協会の労働問題専門団体としての役割を支えていただきたい」と今後の当協議会の活動に期待する言葉をいただいた。続いて、コロナ禍で順延となっていた前事務局担当者である谷脇敦美さんの労管卒業セレモニーを行い、松本俊一副幹事長による乾杯の発声にて開宴。ビンゴ大会・ビール好き酒大会・恒例福男・福女決定じゃんけん大会・川村幹事長と水田幹事の生ギター演奏で谷脇さんによる『中島みゆき：糸』熱唱等の催し物を交え楽しい時間は、アツという間に過ぎ、森山万里子副幹事長の三本締めで懇親会を閉会した。なお、予定していた50周年記念講演会は講師の体調不良により当日中止となった。



「創立50周年の節目を振り返って」



労務管理者協議会

幹事長 川村 進一氏

(宇治電化学工業株式会社 執行役員)

あけましておめでとうございます。今年も労務管理者協議会の運営にご協力をよろしくお願いいたします。昨年、当会は創立50周年の記念行事として研修旅行と来賓・OBの方の出席をいただき懇親会を開催することができました。幹事長として、コロナ感染が収束しない中ではありましたが、皆さまのご理解・ご協力を得て50周年という節目を迎えることができ感謝とともに安堵しております、ありがとうございました。

そこで今回は、50周年記念事業の研修旅行がとても印象深いものでしたので振り返ります。東北の震災地などを巡る研修旅行は防災対策やBCP対策の参考にするとともにその重要性を再認識することを目的に行いました。被災地の実際の状態などを見ると、自然の猛威のすごさ、その前では人の力はいかに無力であるかを実感した旅でもありました。一方で、10年近くたったなかで人間のたくましさや復興のたくましさを感じることも多くありました。

被災地の当時の状況を保存した記念館巡りでは、胸を締め付けられる思いがあったのは参加者全員同じだと思います。その一方で、復興に向けての再整備が着々と進められていたり、区画整備が完了していたり……。津波被害のため、ここまでは住宅はダメと徹底した行政の指導の下、整備された姿は地域の復興への決意を感じました。

不謹慎かもしれませんが、被災した建物を遺産として残し、その被災の伝承するための施設の見学を行った一方で、その敷地のすぐ隣では、(当然ながら)津波の被害想定のため建物(特に住居)はない中で、パークゴルフ場が整備され、そこで地域の住民の方がグループで興じている。みんな、歓声を上げつつ、楽しそうにしている。私は施設を見学し沈痛な気分で一步外へ出て、その光景を見るに、10年の年月があるのは理解するのだが、人の営み、人の生きていく強さを強烈に感じた。また宿泊施設で、少しばかりの宴会を行ったのだが(十分な感染対策のもと)、そこで働くウエーターの若い方と話をする機会もあった。「小学生の時に被災して、家族や親類を亡くした、あるいは行方不明のまま人もいる。でも地元が好きで離れたくなくて、ここで働いていることがうれしい。また、こうして来ていただき、楽しんでいただいている皆様を見て、私もうれしい……」というのをしっかりと前向きに話をしてくれた。お酒を追加注文したのは私だけではなかったはず。十数年の時間があるから、と言われればそれまでなのだが。被災地を見て回り、タイムスリップして震災を感じたものにとって、地元が好きで、そこで生活をしていくことを選んで歩みを進めている方々の人としての強さに心を揺さぶられた。

「夏草や兵どもが夢のあと」松尾芭蕉の句。昔、奥州藤原氏の栄えた所だが、滅んでしまい、夏草(自然)と比べると、人々の営みのはかなさを詠った句。今回はその真逆。自然の前では人は弱くはかないけど、人々の営みはそれをも受入れ着々と前に進む強いものである、と感じたこの50周年の研修旅行でした。



謹賀新年 2023


新年明けましておめでとうございます



会長 森下 勝彦 副会長 久松 朋水
副会長 山元 文明 副会長 川崎 敦子
専務理事 野村 卓司

食を豊かに、もっと楽しく

 **旭食品株式会社**

代表取締役社長 竹内孝久 

〒783-8555 高知県南国市領石 246

 **井上石灰工業株式会社**

代表取締役社長 井上 孝志

〒783-0060 南国市蛸が丘2-3-5

 社会保険
労務士法人 **あすえる**

代表社員 高橋 卓弥

〒780-0985 高知市南久万193番地14
tel. 088-803-8077 fax. 088-803-8078

入交グループ本社株式会社

代表取締役社長 入交 太郎

高知市仁井田4563番地1

ALways Security OK

 **ALSOK 高知株式会社**

代表取締役社長 稲田 孝明

〒780-0870 高知市本町4-2-40 ニッセイ高知ビル2階

宇治電化学工業株式会社

代表取締役社長 西山 彰一


高知市棧橋通5丁目7番34号

株式会社 泉井鐵工所

代表取締役 北村 和之

〒781-7103 高知県室戸市浮津18番地

南国市内5つの工場で産業機械を一貫生産！

 **株式会社 栄光工業**

代表取締役社長 中山 博之

本社 / 〒783-0023 南国市廿枝 1307
TEL (088) 864-1116 FAX (088) 864-1119 ほかに4工場

株式会社 一や

代表取締役社長 山本 真嗣

高知市帯屋町1丁目10番18号

春野あひんたまご <http://eggmere.co.jp/>




工場見学をしよう！

 **株式会社 エッグメール**

代表取締役社長 西本 樹生


高知県高知市春野町
弘岡中1034番地15
〒781-0302
TEL:088-850-3001
FAX:088-850-3050

 **株式会社エースワン** ホームページ
代表取締役社長 **中山 太陽** 
〒781-0014 高知県高知市薊野南町28-12 Tel.088-803-1227(代)

 **兼松エンジニアリング株式会社**
KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.
代表取締役社長 **山本 琴一**
高知市布師田3981番地7

 **株式会社 SKK**
代表取締役 **島内 宏**
高知市横浜西町1番3号

 **和建設株式会社**
代表取締役 **中澤 陽一**
高知市北本町4丁目3番25号

 **オシャンリス株式会社**
代表取締役 **久保田雅人**
〒781-0806 高知市知寄町1丁目4番30号 YKSちよビル

 **KISHINOUE**
株式会社 岸之上工務店
代表取締役社長 **岸之上 憲一**
高知市西秦泉寺435-1

オフィスソリューションで広がる未来へ。
 **OKAMURA**
株式会社 岡村文具
代表取締役 **岡村 憲男**
〒780-0841 高知市帯屋町2丁目2-22
TEL 088-873-2266 FAX 088-873-2268
ワークプレイスデザイン事業部 TEL 088-822-0364
URL <https://www.okamura-bungu.com>

Chemi Supply
株式会社 ケミサプライ高知
代表取締役 **小原 宏**
〒781-0113 高知市種崎 506-4

Osaki 株式会社オサキ
代表取締役社長 **尾崎 典之**
〒780-8040 高知市神田647-1
URL <http://www.kkosaki.co.jp>

 **構営技術コンサルト株式会社**
代表取締役社長 **水野 隆之**
〒780-0945 高知市本宮町 105-23
TEL 088-850-0550 FAX 088-850-0551
E-mail kouei@koueicon.co.jp URL <http://www.koueicon.co.jp/>

 **かね岩海苔**
代表取締役 **岩崎 定之**
高知市池字遅越 282-53

 **高知銀行**
取締役頭取 **海治 勝彦**
高知市堺町2番24号

謹賀新年 2023

 **高知ケーブルテレビ**

代表取締役 川崎 真一

〒781-8537 高知市若松町10番12号

IT事業を通じて豊かな社会の実現に寄与する

 **株式会社 高知システムズ**

代表取締役社長 彼末安史

高知市本町4-1-16 高知電気ビル3F

医療法人 健会 **高知検診クリニック**

所長 井上 修志

〒781-0806 高知市知寄町2丁目4番36号

私達の理念『交通安全社会への貢献』
鏡川・高知自動車学校
株式会社 高知自動車協会

代表取締役 小松 透

〒780-0945 高知市本宮町223
TEL088-844-3188 FAX088-840-0303

 **一般社団法人 高知県建設業協会**
Kochi Construction Industry Association

会長 國藤 浩史

高知県高知市本町四丁目2番15号

 **医療法人厚愛会 高知城東病院**
高知城東病院介護医療院

理事長 中澤 佐紀子

〒781-5103 高知市大津乙719
TEL:088-866-2326 FAX:088-866-5365

一般社団法人 **高知県製紙工業会**

理事長 森澤 正博

高知県吾川郡いの町波川287-4

株式会社 **高知新聞社**

代表取締役社長 中平 雅彦

高知市本町3丁目2番15号

皆さまの健康づくりを応援します
公益財団法人 **高知県総合保健協会**



総合健診機関

理事長 岡林 弘毅

高知市棧橋通6丁目7番43号
Tel(088)831-4800(代)
<https://www.hokyo.or.jp>

株式会社 **高知新聞総合印刷**

代表取締役 堅田 正剛

高知市本町三丁目2番15号

 **高知新聞グループ・総合広告会社 株式会社 高知広告センター**

代表取締役社長 大原 正典

〒780-0870 高知市本町3丁目3番39号 高知放送南館7階
TEL 088-856-6280

 **高知信用金庫**

理事長 山崎久留美

〒780-0822 高知市はりまや町2丁目4番4号



高知スタンダード石油株式会社

代表取締役 手嶋 邦彦

〒780-8072 高知市曙町一丁目2番25号

高知日産プリンス販売株式会社

代表取締役社長 白井 裕喜

〒780-0935 高知県高知市旭町2丁目21



医療法人 尚賢会

高知高須病院

KOCHI TAKASU HOSPITAL

理事長 池邊 弥夏

高知市大津乙2705-1 TEL 088-878-3377



株式会社高知丸高

代表取締役社長 高野一郎

〒781-0014 高知市薊野南町12-31

Tel (088) 845-1510 Fax (088) 846-2641

URL [https // www.ko-marutaka.co.jp](https://www.ko-marutaka.co.jp)

株式会社 高知中央自動車学校

中央フォークリフト講習センター（併設）

代表取締役社長 岡 今朝男

高知市江陽町4番50号

☎0120-839-418



高知ヤクルト販売株式会社

取締役会長 嶋田 祐二

代表取締役社長 嶋田 陽一

高知県南国市明見928番地 TEL 088-863-8960



株式会社 高知電子計算センター

代表取締役社長 中越 吉彦

〒780-0870 高知県高知市本町4-1-16

塗装技術のパイオニア 高知ロック株式会社



最先端の技術で、環境・安全に配慮し
暮らしと調和のとれた製品の提供をしています。

本社 高知市南金田4-19

TEL 088-883-4169

卸団地営業所 TEL 088-884-5069

西南営業所 TEL 0880-66-1178

高知トヨタ自動車株式会社

代表取締役社長 利岡 俊祐

高知市北御座3番39号

株式会社 光洋機工商会

代表取締役 磯崎 正樹

〒781-5103 高知市大津乙1866

高知トヨペット株式会社

代表取締役社長 西山 正晃

高知市北久保2-26



総合建設業

株式会社 晃立

代表取締役社長 嶋崎 勝昭

本社／高知市桜馬場8-20 電話 088-824-1121(代) FAX 824-1189

謹賀新年 2023

齊藤章公認会計士事務所

所長 齊藤 章

高知市昭和町17番6号



代表取締役社長 水田 芳彦

高知県土佐市高岡町乙 27-1



株式会社 サンシャインチェーン本部

代表取締役社長 栗名 俊二

高知市稲荷町11番地45号
TEL 088-882-4711

株式会社 四銀地域経済研究所

代表取締役 有光 滋方

高知市菜園場町1-21 四国総合ビル3階

株式会社 三翠園

お客様係 & 代表取締役社長 中澤 清一

高知市鷹匠町 1 丁目 3 番 35 号



四国医療サービス株式会社

代表取締役社長 吉永 英人

高知市南竹島町35番地

石と共に四代、まだまだ創業140余年



(有)三代目竹内石材

代表取締役 竹内盛起

高知県長岡郡大豊町津家 1612



四国運輸株式会社

代表取締役社長 石本 修也

高知県高知市布師田字金山3936-1

企業間の出向・移籍の支援(無料職業紹介事業)



公益財団法人 産業雇用安定センター
高知事務所

〒780-0822 高知市はりまや町1丁目5-1 デンテツ・ターミナルビル5F
TEL (088) 861-3011 / FAX (088) 861-3013
URL <https://www.sangyokoyo.or.jp/>

SK 四国管財株式会社

代表取締役社長 森下 幸雄

高知市南はりまや町 2 丁目 4 番 15 号

参田 敦 法律事務所

所長 弁護士 参田 敦

〒780-0850 高知市丸ノ内2丁目8-20 丸ノ内サンビル2階
Tel (088) 825-4489 / e-mail san321@orange.ocn.ne.jp



四国銀行

取締役頭取 山元 文明

高知市南はりまや町一丁目1番1号

四国鋳発株式会社
 代表取締役社長 入交 章二
 南国市白木谷916番地

(財)日本医療機能評価機構認定病院
 医療法人 仁栄会
 **島津病院**
 理事長 島津 裕和
 院長 西村 誠明
 高知県高知市比島町4丁目6番22号
 Tel.088-823-2285 fax088-824-2363
<http://www.shimazuhp.jp/>
 人工透析

四国葬祭株式会社
 代表取締役 曾我 知子
 高知市与力町3番24号
 TEL088-824-4602

季節の心、伝えたい。
 **城西館**
 代表取締役社長 藤本 正孝
 〒780-0901 高知県高知市上町2丁目5-34 Mail/info@jyoseikan.co.jp
 TEL_088-875-0111 FAX_088-824-0557

 **株式会社 四国ポンプセンター**
 代表取締役 西村 修一
 高知市農人町2-5
 TEL088-882-9031

 総合建設業
須工ときわ株式会社
 SUKO-TOKIWA CO., LTD.
 代表取締役 國藤 浩史
 〒781-8008 高知市潮新町2丁目12番32号
 TEL (088) 837-8800 FAX (088) 837-8808

JA 高知中央会
 代表理事長 久岡 隆
 〒781-9511 高知県高知市北御座2番27号 JA高知ビル6階

住友生命保険相互会社
 高知支社長 宇佐見 俊夫
 高知市本町4丁目2の52

おいしさは大地から
 **シブヤグループ SHIBUYA GROUP**
 シブヤグループ
 澁谷食品株式会社
 有限会社ヤゴローフーズ
 茅舗 茅屋金太郎

信頼される安心を、社会へ。
SECOM
セコム高知株式会社
 代表取締役社長 植村 博史
 高知県高知市北本町4丁目2番12号

株式会社JTB 高知支店
 支店長 天野 三恵子
 〒780-0834 高知県高知市堺町1-21 JTBビル3F
 TEL 088-823-2331

株式会社 ソフテック 
 代表取締役社長 加藤 稔
 〒783-0060 高知県南国市蛸が丘1-4
 TEL088-880-8877 FAX088-880-8866
<http://www.softec-inc.co.jp/>

謹賀新年 2023

 **損保ジャパン**
SOMPO Innovation for Wellbeing
損害保険ジャパン株式会社
高知支店長 和田 喜勝
〒780-0870 高知市本町 2-1-6

 **株式会社 太陽**
代表取締役社長 久松 朋水
〒781-5101 高知市布師田3950番地
TEL088-846-1230(代) FAX088-846-2704

 裏方のプライド。
大旺新洋株式会社
代表取締役社長 小西 啓太
〒781-0112 高知市仁井田1625番地2
TEL 088-847-2112 FAX 088-847-6576
URL : <http://www.daioh.co.jp/>

TAMAI
Group
株式会社 玉井
代表取締役 宮地 真人
本社 〒781-0806 高知市知寄町 2 丁目 2 番 7 号

 **大熊水産株式会社**
代表取締役 泉 雅之
〒781-0811 高知市弘化台 12-12
TEL (088) 882-5111 FAX (088) 883-2014

ツカサ重機株式会社
代表取締役 志和 光三
高知市長浜5033番地21


 **株式会社 ダイセイ**
DAISEI
代表取締役 野村 匠
〒781-0082 高知市南川添9番5号
Tel 088-884-3811 Fax 088-885-3747

手結山開発観光株式会社
土佐カントリークラブ
代表取締役 崎山 正
高知県香南市夜須町手結山668番地

 **大東冷蔵株式会社**
代表取締役 宮田 尚
〒781-0811 高知市弘化台1番15号
TEL (088) 883-7912 FAX (088) 883-1529

KUTV テレビ高知
代表取締役社長 藤田 徹也
〒780-8577 高知市北本町 3 丁目 4-27

株式会社 第二建設センター
代表取締役 川久保雄司
〒781-8005 高知市南新田町3番5号

素材に命を吹き込む
 **東洋電化工業株式会社**
TOYO DENKA KOGYO CO.,LTD.
代表取締役社長 入交 建太
高知市萩町二丁目2番25号

土佐酸素株式会社

代表取締役社長 野村 卓弘

高知市稲荷町2番15号

トヨタカー-高知

代表取締役 西山正純

〒781-8135 高知市一宮南町1丁目9-10

安全・安定輸送 エネルギー輸送を通じて
石油製品専門輸送 地域社会に貢献してまいります

土佐石油輸送株式会社

代表取締役 大野 直通

南国市三和琴平1丁目1743-4 TEL088-880-7077

株式会社トラスト建設

代表取締役 小松 信利

高知市洞ヶ島町7-15

TRUST
Archi-techno company

とさでん交通株式会社

代表取締役 樋口 毅彦

高知市棧橋通4丁目12番7号

NANKAI chemical

南海化学株式会社

工場長 山口 悦司

高知市棧橋通4丁目10番1号

株式会社 土佐電子

代表取締役 辻 韶得

高知県土佐市高岡町乙61-10

株式会社 西山合名

代表取締役社長 西山 彰一

高知市駅前町4番15号

株式会社 トサト-ヨ


代表取締役 有田 圭佑

〒781-8135 高知市一宮南町1丁目11番50号

株式会社 日東商事

代表取締役社長 山崎 真人

〒780-0870 高知市本町4丁目2番52号

 TODOROKI CORPORATION クリアな未来へ

株式会社 轟 組

代表取締役社長 吉村 文次

本社 〒781-8006 高知市萩町1丁目5番13号
TEL 088-834-1011 FAX 088-834-1021

幡多信用金庫

理事長 渡邊 毅

高知県四万十市中村京町1丁目17番地

謹賀新年 2023

夢のある暮らし
笑顔あふれる暮らしを応援します



家庭紙の総合メーカー
ハヤシ商事株式会社
代表取締役 坂本 英輔
〒781-1102 高知県土佐市高岡町乙 3192-4

丸三産業株式会社

代表取締役社長 菊池 元宏

愛媛県大洲市徳森1349番地

三菱電機機器代理店・冷熱システム代理店・昇降機特約店・電気設備設計施工




不二電気化学株式会社
代表取締役 川崎 敦子
〒780-0870 高知市本町五丁目4番21号
TEL (088)822-9351(代表) FAX (088) 822-9360
E-mail fuji-mail-master@fuji-dk.co.jp

ミタニ建設工業株式会社

代表取締役会長 三谷勝水

代表取締役社長 三谷剛平

本社 / 高知市針木東町 27-28



医療法人 おくら会
藤戸病院 芸西病院
理事長 藤戸 良輔

Mitutoyo 精密測定で社会に貢献する

株式会社ミットヨ 高知工場

工場長 神寶 信之

高知県香南市香我美町徳王子120番地1

FUTAGAMI

代表取締役社長 松岡 正憲



高知県南国市双葉台1

宮地電機株式会社

代表取締役社長 宮地 貴嗣

高知市本町3丁目3番1号

防災用品製造卸

株式会社 フロムハート

防災アドバイザー
代表取締役社長 宮川 隆彦

高知市鴨部1355-25

MIROKU 株式会社ミロク

取締役社長 弥勒 美彦

高知県南国市篠原537番地1



株式会社 **益岡工務店**
代表取締役 益岡 博史
高知市葛島2丁目7番9号

森 社会保険労務士事務所

所長 森 由枝

〒780-0064 高知市和泉町12-15
Tel 088-823-0248 Fax 088-823-0284

モリミツ石油株式会社

取締役社長 岡林 晋平

高知市春野町内ノ谷 795-6



株式会社 ラダー経営ネットワーク

代表取締役
経営コンサルタント・産業カウンセラー

坂本 力

高知本社 高知県南国市西山475-1
全国ネットワーク 東京・千葉・静岡・京都・徳島・福岡・熊本・大分



ヤマト運輸株式会社

高知主管支店

主管支店長 松崎 繁

〒783-0051 高知県南国市岡豊町笠ノ川字山本377-1



株式会社 リーブル

代表取締役 坂本圭一朗

高知市神田2126-1

株式会社 有恒社

代表取締役 松田 裕邦

高知市堺町2番26号 高知中央ビジネススクエア3階



学校法人 龍馬学園

〒780-0056 高知市北本町1-12-6
TEL.088-825-3305 FAX.088-825-3308

理事長 佐竹 新市

陽和産業株式会社

代表取締役 小笠原 光豊

高知市南御座2番1号

株式会社レボテック・クリーン



代表取締役 上田 晃大

高知市春野町西分1794-2



四電工 高知支店

YONDENKO

常務執行役員
高知支店長 森岡 孝容

高知市棧橋通2丁目2番25号



スーパープライスが見えるのは、
ワークウェイだけ!



四電ビジネス株式会社

高知支店長 伊丹 二郎

〒780-0870 高知市本町4丁目1番16号

Wakamatsu 若松クレーン株式会社

550t~5t油圧クレーン・56m~9m各種高所作業車・橋梁点検車BT400・MBII40S
SF77A・BT200橋梁工事・数鉄板・トラック・ユニック・トレーラー・検査用クレーン・カニクレーン
橋梁運搬架設工事/PC橋/鋼橋 200t/120tクローラークレーン

本社 〒781-5101
高知市布師田578-10

電話 (088)-866-3108

FAX (088)-866-3088

<http://www.wakamatsu-c.com>

E-mail: soumu@wakamatsu-c.com



大学教授に授業を担当させず、 ハラスメント等の申告への回答を遅延したことが 債務不履行に当たると判断された例

学校法人茶屋四郎次郎記念学園事件
東京地裁（令和4年4月7日判決）

■ 事案

原告は、被告の運営する大学の教授として勤務していた者である。原告は、平成27年8月19日、被告に対し、原告が本件大学の心理学部教授として週4コマの授業を行う雇用契約上の権利を有する地位にあることの確認等を求める訴えを提起し、当該訴訟は同28年3月29日、訴訟上の和解により終了した。

その後原告と被告は、同年4月20日、当該和解を踏まえ、「出勤日は週2日、授業時間は週4コマをそれぞれ下らないものとする。」と定めた労働契約（以下「本件契約」という。）を締結した。しかるに、被告は、平成28年度秋学期以降の授業を原告に担当させなかった。

また、同28年11月24日、原告は被告のハラスメント防止・対策専門部会（以下「本件部会」という。）に、被告の原告に対する不当な取扱いや大学総長らのハラスメントについて申告したが、同申告は本件部会内で一旦対応を保留さ

れ、同29年7月6日、本件部会は同申告について審議不能との結論を出した。その後、同30年3月16日に至って、原告が所属する労働組合に対し、本件申告事項について審議不能との結論に至った旨を通知した。

原告は、①被告が原告に平成28年度秋学期以降の授業を担当させなかったことが債務不履行に該当するとして、また、②本件部会が長期間にわたり原告の申告を放置し、且つ、審議不能として何ら対策を講じなかったことが、それぞれ契約上の安全配慮義務に違反し、債務不履行に該当するとして、慰謝料等の損害賠償の支払いを求めて提訴した。


■ 判示事項

①の請求について、被告は、本件和解及び本件契約に基づき、原告に対して少なくとも週4コマの授業を担当させる義務を負っていたというべきであるから、被告が原告に授業を担当させなかったこ

とは債務不履行に該当する。

②の請求について、本件部会が本件申告事項について審議不能との結論を出したこと自体は、本件申告事項が訴訟の和解事項にかかわること、また、総長らによるハラスメントに係る申告は長期間にわたる極めて抽象的な内容であることを踏まえれば、安全配慮義務に反する債務不履行であるとはいえない。

他方で、②の請求のうち、本件部会が本件申告を長期間放置したことについては、被告は、原告の申告に対し本件部会が出した結論の内容如何を問わず、これを遅延なく原告に告知する義務を負うものというべきであって、合理的理由のなく本件部会の審議結果を8か月余りにわたり原告に告知せずにいた点は債務不履行を構成する。これに対する慰謝料は5万円を相当と認める。

 【経団連労働判例速報第2491号より】

新 入 会 員 ご 紹 介

～ご入会ありがとうございます～

●学校法人土佐女子高等学校 理事長 堀見 忠司氏 (中学校・高等学校)
〒780-0842 高知市追手筋2-3-1 TEL 088-875-3111 FAX 088-875-2726

KEIKYO DAYORI

経協だより

2022年10月▶11月

会議・セミナー等			
10月 5日	政策委員会	6日	労働委員会
11月 1日	第2回女性委員会	11日	幹事会(経団連)
22日	総務特別委員会	13日	第4回構成団体担当者会議
30日	政策委員会・理事会・会員懇話会	14日	内外情勢調査会支部懇談会
		18日	高知県職員研修等委託業務プロポーザル審査委員会
			連続テレビ小説を生かした博覧会推進協議会
		20日	地方団体連絡協議会(経団連)
			労働委員会
		24日	高知家 出会い・結婚・子育てフォーラム2022
		25日	高知県産学官民情報共有ネットワーク会議
		27日	こうち男女共同参画社会づくり財団理事会
		28日	高知県地域職業能力開発促進協議会
		31日	四国ブロック経営者協会専務理事会
			全国労働委員会連絡協議会
			高知労働局過労防止要請書受領
		11月 8日	高知商工会議所議員大会
			人権啓発センター指定管理者選考委員会
		10日	労働委員会
		11日	高知県高齢者雇用促進セミナー
		14日	高知労働局 過労防止対策推進シンポジウム
		15日	経労委報告・四国ブロック意見発表
		16日	全労委使用者幹事会・全労委総会(18日まで)
		18日	暴力地方高知・県市民総決起大会
		24日	労働委員会
		25日	高知地方労働審議会
			こうち男女共同参画会議

青年経営者部会	
10月11日	50周年セレモニー委員会
14日	10月例会(企業視察 15日まで)
31日	50周年セレモニー委員会
11月 2日	50周年懇親会委員会
11日	11月例会(部会結成50周年を祝う会)
12日	50周年記念親睦ゴルフコンペ

労務管理者協議会	
10月 7日	50周年企業視察(9日まで)
11月 4日	11月例会
5日	親睦ゴルフコンペ
15日	50周年記念行事実行委員会

こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム活用支援事業	
10月 2日	合同企業説明会

会議等出席	
10月 1日	労働委員会合同研修会(2日まで)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。さあ2023年のスタートです、皆さまにとって良い一年となりますよう、事務局職員一同心からお祈りします。

今月号の表紙を飾らしていただいた「ブルースター」。花卉が青い星の形をしていることからそう呼ばれているそうです。正式名称は「オキシペタラム」和名「るりとうわた」。花言葉は、「信じあう心」「幸福な愛」だそうです。高知県の生産量が全国シェアの9割を占めているとか。花言葉のとおり、世の中

の全ての人が信じ合い、そして幸福になってほしいという願いを託しました。

さて、昨年末に青年経営者部会と労務管理者協議会で50周年記念行事が相次いで開催され、宴会を盛り上げる役者揃いに抱腹絶倒しました。この人たちがいる職場はきっと楽しいだろうな(日頃のストレス発散だったかもしれませんが)と思った次第です。

次に、昨年ご協力いただきましたアンケート調査。経協の活動で強化すべき事項は「人材育成」「労働法セミナー」

との声が多く寄せられました。皆さまのご意見・期待に応えられる経協を目指して頑張っていきますので引き続きご指導をよろしくお願いします。

また、本機関誌「高知経協」は、昭和22年4月「高知県事業主連名月報」として創刊(昭和34年7月に「高知経協」と改称)から76年、経協の歴史を紡いできた本誌をこれからもご愛読いただきますようお願いいたします。

本年もどうぞよろしくごお願い申し上げます。(沖)

